

「MSERRNT フィールド(油木スポーツ広場)サッカー場」落成式

6月1日(日)、改修工事が行われた「油木スポーツ広場」が「MSERRNT フィールドサッカー場」として正式にオープンし、広島県議会議員：加納孝彦様をはじめ多くの来賓の方々の出席を得て「落成式」が行われました。

当日は「落成式」セレモニーの他、午後からは「中国サッカーリーグ公式戦(福山シティ FC - 環太平洋大学 FC)」が行われ、会場へ詰めかけた地域の方々と両チーム応援団の賑やかな応援で会場は大いに盛り上がりしました。



旧油木中学校跡地が大きく変わりました。



グラウンドは人工芝のサッカー場仕様となりましたが、地域の活動(振興会のグラウンドゴルフ等)にも使用ができます。新しい施設が地域住民の活動拠点として、しっかり活用できたら良いですね。

ゆきの灯り

第102号

令和7年7月発行

油木協働支援センター

TEL 82-0701

FAX 82-2228

生涯学習マスコット：マナビィ



文月

第1回ゆき軽トラ朝市

6月21日(土)、今年度第1回「ゆき軽トラ朝市」を開催しました。今回は、旬の野菜や手作り加工品・工芸品等が販売され、開始から多くのお客さんが並び、「ちょっと寄ってみたなら、美味しそうなのを買って良かった。」との声も聞かれました。タクシーを使って買い物に訪れた方もおられ、「朝市」を楽しみにされ、期待もされていることがわかりました。次回も、多くの方に訪れていただきたいものです。



「ゆき軽トラ朝市」日程

6月21日(土) 7月19日(土)

8月12日(火) 9月20日(土)

10月18日(土) 11月15日(土)

※8月のみ火曜日開催となります。



神石高原中学校3年生 地域ふれあい行事

6月11日(水)、神石高原中学校3年生が参加して「地域ふれあい行事」を開催しました。

今回は旧油木百彩館跡地に今春オープンした「RE-CREATE BAES」を会場に、同館の河野弘樹さん・村上勇太さんから「オープンの目的・今後の展望や構想・中学生に期待すること」、鈴木和浩さん(寺子屋ホロ)から「AI技術」等の興味深い話を伺い、後半には「レザーキーホルダー作製」も体験して、有意義な時間を過ごすことができました。



「ゆき軽トラ朝市」では、今年も出店者を募集しています。「野菜・果実・加工品・手芸品」何でもOKです。地域の盛り上げに、是非ご協力をお願いします。
お問い合わせ：油木協働支援センター(☎82-0701)

一生徒の感想(抜粋)ー

○自分の好きな事をやり続ける、自分のやりたい事を言い続けることが夢を実現するための第一歩だということがわかりました。

○神石高原町をもっと元気な町にするためにはどうしたら良いかなど、考えることができました。

○いろいろな話を聞いて、自分はどうしたいのかを考え直すことができました。

○どんな施設で、どういう目的で建てられたか知らなかったが、中高生がチャレンジできる場所だと知ることができました。

○何か好きな事を見つけて、やり続けられるような工夫や楽しさも見つけて、将来後悔だけはないようにじっくりと決めていきたいです。

○やりたい事に対しての「情熱」や「知識」。夢を実現されている姿を見て、「カッコいい」「自分に正直に生きたい」と思いました。

6月のゆきキッズ

うつつうしい梅雨時期の活動となりましたが、キッズは元気一杯です。

■自然を楽しむ会（6月7日）

講師：赤木健二先生・ふるさと八十八のなかまの会の皆さん

権現山周辺の田・川のほとりを散策しました。町木のやまぼうし・水田にいるマガモ等を見つけ、初夏の自然を感じることができました。

■料理教室②（6月14日）

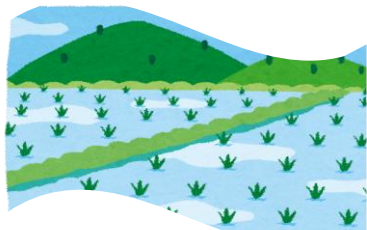
講師：大西智子先生

「クレープ」作りに挑戦しました。溶かしたバターをまぜて薄い生地を焼き、トッピングをして美味しそうな「クレープ」を完成させました。

■粽・柏餅作り教室（6月28日）

講師：小田緑先生・神石高原町女性油木支部の皆さん

粽作りでは、米粉の団子を笹の葉・イ草で巻いて仕上げる作業が難しかったようですが、楽しく体験することができました。



アートクラブ①

6月16日（月）、若林佐都子先生の指導で「アートクラブ①」を開催しました。今年度最初のアートクラブは「陶芸（素焼き）」2回連続講座で、お菓子を入れるためのプレート作りに挑戦しました。

1回目となる今回は、一人約1kgの粘土を16個に分けて、更に紐状にして重ねながらプレートに成形していきましました。

今後、乾燥させて焼いた後、8月に色付け作業をして完成する予定です。出来上がりが楽しみです。



にしかわ化石館へようこそ

5月22日（木）、「神石高原町山里暮らし体験交流協議会」が受け入れた大阪市立田島中学校（民泊修学旅行）の生徒が「にしかわ化石館」を訪れました。（町内21戸の家庭が受入れ、油木地区では8戸28名がホームステイをして、そのうちの8名が来館しました。）

今回はスケジュールの関係で「クリーニング体験」等はできませんでしたが、松岡純夫分室長の案内で館内を見学して展示品を熱心に見ていました。説明の中で、「海抜500mを超える油木周辺がその昔、海だった」という事実には驚いた様子でした。

大阪府内からの修学旅行生来館は、一昨年の矢田南中学校に続き今回で2回目となりました。



「にしかわ化石館」には、全国的にも希少価値の高い化石・鉱物類が展示されています。「地域の宝としての認識」を、神石高原町としても再考できれば良いですね。

お花畑教室①

6月24日（火）、福岡佑映先生の指導で「お花畑教室①」を開催しました。今回のテーマは「夏」で、ヒマワリ・ケイトウ・ダイアンサス等の夏の花を用いて、自然な感じを重視し「庭」をイメージした作品作りに挑戦しました。2年目を迎えた「お花畑教室」ですが、今年度も季節に合わせた「フラワーアレンジメント」が体験できると思います。生活に「潤い」ができれば良いですね。



「折鶴ボランティア」の皆さん お世話になりました

6月3・10・17日の3回にわたり「折鶴ボランティア」の方の協力を得て、8月18日（月）に広島平和公園へ献呈するための「折鶴」を「千羽鶴」に整える作業を行いました。

今年も地域の皆さんに心を込めて折っていただいた多くの「折鶴」を、広島へ届けることができます。ご協力に感謝します。



初優勝から50年

跳ねて暴れろ鯉のぼり！

赤ヘル軍団 激闘の記憶展3

—今回は「優勝の年」にズームイン—



好評開催中！！

協力：元広島東洋カープ福山応援団名誉会長

山田 寿 秀 氏

場所 油木協働支援センター

分室「にしかわ」展示室

開館 月・水・金(11:00～19:00)

祝日/休日は閉館 入場無料

—「ノー」も大切！—（参考：秋田県教育委員会・秋田県教育庁生涯学習課「家庭教育支援ガイドブック」）

「ノー！」も大切！ 家庭のしつけと社会のルール

家庭のしつけはもちろん、社会生活にもルールがあることを教えましょう。もし、子どもがそれを守れなかったり、トラブルにあったにしても、あわてずに。失敗することも成長には必要と考えて、まずは子どもと向き合い、話を聞いてあげましょう。そして、ルールの大切さや必要性を根気よく伝えること、親が手本をみせることも大切です。

子育てはさじ加減が大切です！

子育てで、過保護はよくありません。次のようなことを大切にしましょう。

1) 世話しすぎない

お手本を見せながら、ていねいに教えてできることを増やしていきましょう。失敗しても責めずに繰り返して教え、できたらほめることで自信をもたせることが必要です。

2) 指示しすぎない

親は先回りをして指示を出してしまいがちですが、失敗することも必要と考えて見守る場面も大切です。指示されて行動することが多いと、自分で考えて行動する力が育ちにくくなります。

3) 授与しすぎない

欲しがれる物を何でも与えると、感謝する気持ちや物のありがたさや大切にすることの気持ちが育ちにくくなります。我慢することも心を成長させるためには必要です。

4) 受容しすぎない

日頃の子どもの様子をよく見て、その子自身の思いや成長を受容しますが、ほかの人の迷惑を考えない自己中心的な行動は許さないという、き然とした態度をとることが重要です。

